


令和6年度 夏の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名(奄美市)

<p>事業名</p>	<p>子ども会対抗球技大会</p>	<p>実施時期</p>	<p>(令和6年7月1日～8月31日)</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>単位子ども会を対象にドッジボール大会を開催した。単位子ども会に自主的な活動の場を提供し、異年齢の交流をとおして絆を深めさせるとともに、体力づくりに資することを目的としている。</p>		
<p>参加者</p>	<p>出場チーム全6チーム(100名) 観客約150名 審判団:約30名(市教委職員,ジュニアリーダークラブ4名,出場チームの役員,保護者)</p>		
<p>活動概要</p>	<p>毎年恒例となっているドッジボール大会を開催した。試合の審判は各チームの保護者が務め、開閉会式の司会は、ジュニアリーダークラブ「TsuMuGi」が務める等、市教委、保護者が一体となって大会運営を行った。一つの単位子ども会で出場したチームもあれば、同地区の単位子ども会による合同チームでの出場もあった。出場者は基本的に小学校高学年が占めたが、チームによっては小学1～3年生の出場もあり幅広い学年層で楽しむことができた。試合では熱戦が繰り広げられ、珍プレー好プレーも飛び出し、会場は歓声で包まれた。試合間では相手チームと練習を行ったり、会話を楽しむなど、様々な交流が見られており、有意義な大会になったと感じている。</p>		
<p>活動写真 [説明]</p>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【開会式の様子】</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【司会を務めた TsuMuGi】</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【試合の様子】</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【優勝した「上方チーム」】</p> </div> </div>		



令和6年度 夏の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名(大和村)

<p>事業名</p>	<p>大和っ子スクール(自然観察体験学習)</p>	<p>実施時期</p>	<p>(令和6年8月30日)</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>自然とのふれあいや体験活動を行い、自然に親しむ喜びを感じ、心身ともにたくましい青少年育成のために開催。</p>		
<p>参加者</p>	<p>大和村小学生6名, 子ども育成会, 教育委員会他9名 計 15名</p>		
<p>活動概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・昼食(カレー作り) ・午後から大和ダム見学(役場住民税務課水道係説明) ・湯湾岳登山(途中, 村学芸員から奄美の生きもの説明を受け, 生態系等を学んだ。) 		
<p>活動写真 [説明]</p>			


令和6年度 夏の「郷土^{ふるさと}に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名(宇検村)

<p>事業名</p>	<p>やけうちっ子環境学習 世界自然遺産博士講座</p>	<p>実施時期</p>	<p>令和6年8月31日(土)</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>村内の児童生徒及び保護者等を対象に、「世界自然遺産登録」を軸に、奄美の自然や生物、歴史、伝統、文化等に関わる専門家を招へいし、様々な体験型の学びを行うことで、次世代の宇検村や奄美、ひいては日本、世界の持続可能な社会の創り手を育成するための環境教育プログラムである。また、子どもと共に、現代を担う保護者、一般の方々も学び、考え、行動し、表現及び発信する契機となることを目的とする。</p>		
<p>参加者</p>	<p>村内の小中学生・保護者 22名 ・小学生 12名 ・中学生 2名 ・保護者 8名</p>		
<p>活動概要</p>	<p>令和6年度は年5回の講座を開講。本講座は第2回目の講座となる。講師として、日本自然保護協会から中野恵氏、鹿児島国際島嶼教育研究センターから北之坊誠也氏を招へいし、宇検村平田集落のタエン浜で「海の生き物観察会～サンゴの海の生き物たち～」を開催した。本講座は令和3年度から実施しているが、今回は初めて海での活動となった。 参加者は講師の方とともに、実際にシュノーケルをつけて海の中へ入り、サンゴや周辺にいる生き物たちの観察を行った。 実際に海の中を観察してみると、ここ数年で、状態が回復しつつあると言われていたサンゴの白化が、今年の夏は奄美大島への台風接近・上陸が少なく、海水温度が高いことなどが原因となり、進んでしまっていた。その中でも、サンゴの観察や白化から状況次第で復活することもあるということを知ることができた。</p>		
<p>活動写真 [説明]</p>	<p>参加した子ども達からは「白いサンゴが多かった。キイロサンゴハゼやデバスズメダイがいたが、サンゴがいなくなると魚もなくなる」「サンゴの色が抜けていて悲しく感じた。白化したサンゴの中にも魚がいて、いろんな種類を見ることができた。」「去年は(白化は)見られなかった。今年は夏休みの間に進んでいる。台風が少ないので復活するか心配。」との声が聞かれ、講師から「サンゴの白化のメカニズムは詳しく分かっていない。みんなにも経過観察をしてほしい。」「子どもの頃から海に潜り、サンゴとそこにすむ生き物の多様性を見てほしい。自然との関係を考える機会になれば」と語られていた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="343 1590 842 1964">  <p>[参加者全員で水中観察]</p> </div> <div data-bbox="874 1590 1374 1964">  <p>[見つけたサンゴの中にいた生き物を観察]</p> </div> </div>		

令和6年度 夏の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

学校名 (宇検村立久志小学校)

事業名	ケンムン学習	実施時期	令和6年7月12日 (令和6年7月1日～8月31日)
趣旨又は目的	小学3・4年生を対象に、地域の有識者をお招きし、奄美に古くから伝わる妖怪ケンムンにまつわる伝説や昔話等を聴かせていただくことで、子供が郷土に親しみ郷土を大切に守っていこうとする心を育てる。(郷土教育)		
参加者	小学3年生1人 小学4年生4人 講師 川渕哲二さん		
活動概要	講師の川渕哲二さんに小中学生だった頃の御自身の日常生活や、学校での様子を語っていただくことで、子供たちは集落や校区への興味や関心を高めることができる。また、川渕さんが、幼少期に親や祖父母から聞いたケンムン話について語ってくださることで、子供たちはケンムンが奄美の人々の様々な生活の場面に古くから関わってきたことや、ケンムンのおかげで島の豊かな自然や文化が守られてきたことなどを学ぶことができる。		
活動写真 [説明]	<p>昔はケンムンを見た人がおり、悪さをするばかりではなく、村人の手伝いをするなど、島の人々と共生してきたことを伝えてくださった。また、現代社会が便利なくらしになっても、見えない物の存在を信じることやそうした存在を敬い、自然と共存共栄していくことの大切さを教えてくださった。</p> 		

令和6年度 夏の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名(瀬戸内町)

事業名	ざ・シマ学第2弾 防災キャンプin瀬戸内町	実施時期	(令和6年8月6日～8月7日)	
趣旨又は目的	<p>ざ・シマ学とは、瀬戸内町の魅力を学ぶことで、愛郷心を育み、将来地元で貢献できる人材に育てることを目的とした、瀬戸内町役場企画課古仁屋高校活性化対策室が企画する活動です。</p> <p>近年頻発する風水害、地震等の災害から命を守るために、防災の知識及び被災時の対応方法を避難生活体験型「防災キャンプ」を通じて楽しく学び、参加者、ボランティア、企業、行政、さまざまな地域の人たちと一緒に場を共有し、サバイバル力(人間力)を身に着けます。</p>			
参加者	<p>中学生 2名 高校生 2名 大人 11名(町役場:8名 奄美地区郵便局長会:2名 その他1名)</p> <p>合計 15名</p>			
活動概要	<p>ネガティブなイメージの防災を、楽しみながら学ぶ一泊2日のキャンプです。</p> <p>〈具体的な活動〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災講話 ・救急救命講習 ・火起こし体験 ・調理器具を使わない料理体験(おかず、蒸しパン、水で作るカップラーメン) ・土砂崩れ現場見学 ・シェルター(テント)設営 ・ドローン体験 ・EV車からの電源供給 ・西古見の夕日鑑賞、星空鑑賞 			
活動写真 [説明]	 <p>救急救命士による講習</p>	 <p>ドローン操作の様子</p>	 <p>テント設営の様子</p>	
	 <p>災害箇所への視察</p>	 <p>防災専門監による講習</p>	 <p>防災バックの中身確認</p>	
	 <p>火起こしの様子</p>	 <p>災害非常食づくり</p>	 <p>災害非常食</p>	

令和6年度 夏の「郷土^{ふるさと}に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名(龍郷町)

事業名	龍郷町子ども会スポーツ大会(グラウンドゴルフ)	実施時期	令和6年8月4日
趣旨又は目的	スポーツを通じて心身の健康増進と会員相互の親睦を図り、子ども会活動の活性化と青少年の健全育成を目的とする。		
参加者	教育長、各単位子ども会会員、各単位育成会会員、龍郷町グラウンドゴルフ協会員		
活動概要	町子ども会スポーツ大会でのグラウンドゴルフ競技を、各単位子ども会でチームを編成し行った。各チームに保護者も帯同し、子どもや保護者も含め、他子ども会との親睦を図った。		
活動写真 [説明]			

令和6年度 夏の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名(喜界町 1)

事業名	夏休み親子サマースクール	実施時期	夏季休業中 (令和6年7月1日～8月31日)
趣旨又は目的	児童生徒の夏季休業を利用して、親子で喜界島の魅力を学び、故郷を誇りに思う心を育てることを目的に、毎年実施している。		
参加者	幼児・小学生・中学生 89名 保護者 58名 指導者 26名		
活動概要	講座①「シマゆみたでカルタ作りをしてあっぼう!(遊ぼう)」(7月28日) 講座②「夜の海を散策しよう」(8月1日) 講座③「夜光貝の蓋に絵を描こう」(8月3日) 講座④「野草茶教室」(8月3日) 講座⑤「島のお菓子作り教室」(8月4日) 講座⑥「草木染め体験教室」(8月12日) 講座⑦「SUP(サップ)体験教室」(8月24日) 講座⑧「土器作り体験教室」(8月24日) 上記の8つの講座に、多くの子どもや大人が参加した。中でも、昨年台風で中止になった「夜の海を散策しよう」には、30名を超える参加があり、オカヤドカリの産卵を観察するなどした。「草木染め体験教室」では、喜界島に生息するいろいろな植物の葉から色を染め出し、世界に一つだけのTシャツやバンダナを完成させるなどした。		
活動写真 [説明]	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>草木染め体験教室</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>夜光貝の蓋に絵を描こう</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>サップ体験教室</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>土器作り体験教室</p> </div> </div>		



令和6年度 夏の「郷土^{ふるさと}に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名(喜界町 2)

事業名	喜界町・伊佐市交流リーダー育成サマーキャンプ	実施時期	令和6年8月6日～8月8日
趣旨又は目的	2泊3日のサマーキャンプに参加することを通し、喜界町・伊佐市の子どもたちの交流を深めるとともに、各学校のリーダー的人材及び次の世代を担う人材の育成を図る。		
参加者	・小学生 14名 ・中学生 13名 ・高校生 6名 ・引率・指導者 10名 〈合計人数〉43名		
活動概要	〈講話〉「喜界島の生き物について」 喜界島の生き物について学習することで、喜界島に興味を持ち知識を得ることにより、より一層の交流事業の活性化を図る。 〈講話・ゲーム〉「謎解きゲーム」 喜界島の歴史や文化をクイズ形式で楽しみながら学ぶ。」 〈講話〉「人権同和教育」 「人は生まれながらにして、平等である。」全ての人々が尊重され、お互いを思いやる心豊かな「共生社会」を目ざす。 〈講話〉「喜界島の歴史について」 喜界島で古くから伝わる伝説や出土した埋蔵文化財、戦時中での伊佐市への集団疎開について学ぶ。 〈シマ唄・民謡体験〉 喜界島に古くから伝わるシマ唄や民謡を鑑賞したり、唄ったり太鼓をたたいたりすることを通して、伝統文化を大切にしようとする心を育む。 〈喜界島めぐり・海浜活動〉 喜界島の名所めぐり及び海浜活動(サップ、カヌー、磯遊び)を通して、参加者の親睦を深めるとともに、喜界島の豊かな自然にふれる機会とする。		
活動写真 [説明]	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>喜界島めぐり</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>謎解きゲーム</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>シマ唄・民謡体験</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>海浜活動</p> </div> </div>		



令和6年度 夏の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名（喜界町 3）

<p>事業名</p>	<p>社会を明るくする運動 ～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～結成式</p>	<p>実施時期</p>	<p>令和6年7月3日</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>・すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの構成について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な輝御地域社会を築くための全国的な運動です。</p>		
<p>参加者</p>	<p>1年生:53人 2年生:森澤 かほ(社明朗読) 各種団体 保護司:27人 合計:150人</p>		
<p>活動概要</p>	<p>1 オープニング 島唄:久原 奈子, 宮本 麗奈 「朝花節, よいすら節」</p> <p>2 一日保護観察所長(キャラクター, よろこびと)への委嘱状交付式</p> <p>3 内閣総理大臣および鹿児島県知事メッセージ伝達</p> <p>4 社明朗読 2年:森澤 かほ 「犯罪や非行の防止」</p> <p>5 講話 「明るく楽しい学校生活を過ごしていますか？」 前早町小学校長 長田 正浩先生</p>		
<p>活動写真 [説明]</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>社明朗読 盛澤 かほ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>1日保護観察所長委嘱状交付式</p> </div> </div>		

令和6年度 夏の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名(喜界町 4)

<p>事業名</p>	<p>早町小 学級レクリエーション</p>	<p>実施時期</p>	<p>令和6年7月～8月 (令和6年7月1日～8月31日)</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>各学級PTA単位でレクリエーションを計画、実施することで親睦を深める。</p>		
<p>参加者</p>	<p>児童・保護者・担任</p>		
<p>活動概要</p>	<p>7月13日(土)・・・学級レクリエーション(1年):小野津海水浴場 7月14日(日)・・・学級レクリエーション(2年):小野津海水浴場 学級レクリエーション(6年):早町小体育館、小野津海水浴場 7月20日(土)・・・学級レクリエーション(3・4年):小野津海水浴場 7月27日(土)・・・学級レクリエーション(2年):サンセットウォーク</p>		
<p>活動写真 [説明]</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="359 1384 791 1957">  <p data-bbox="427 1957 694 1989">【親子海水浴(1年)】</p> </div> <div data-bbox="831 1384 1390 1756">  <p data-bbox="922 1756 1262 1794">【サンセットウォーク(5年)】</p> </div> </div>		

令和6年度 夏の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名(徳之島町)

<p>事業名</p>	<p>徳之島町インターンシップ教育事業</p>	<p>実施時期</p>	<p>令和6年7月28日～8月3日 (令和6年7月1日～8月31日)</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>本事業は、町内の中学生及び高校生のインターンシップ教育事業として、中部・関西圏での職場体験や企業訪問により望ましい勤労観や豊かな職業観を育み、就職するための進路について広く理解を深めることを目的とします。また、将来の重要な町の人材として、大きな夢に向かい挑戦し、夢の実現に向け努力する子どもを育成することを目的とします。</p>		
<p>参加者</p>	<p>町内在住中学生2名・高校生7名</p>		
<p>活動概要</p>	<p>(1) 事前研修(3回) (2) 本研修 期 間: 令和6年7月28日(日)～8月3日(土)(6泊7日) 訪 問 先: 名古屋観光ホテル・名古屋証券取引所・アイシンコムセンター・株式会社アドヴィックス・近畿農政局・大阪府庁・ダイードリンコ・パナソニックミュージアム 研修内容: 職場体験・職場見学 (3) 事後研修(2回)及び成果発表会予定</p>		
<p>活動写真 [説明]</p>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>名古屋証券取引</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>株式会社アドヴィックス</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>アイシンコムセンタ</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>近畿農政局</p> </div> </div>		

令和6年度 夏の「郷土^{ふるさと}に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名(天城町)

<p>事業名</p>	<p>もちたぼれ</p>	<p>実施時期</p>	<p>令和6年8月28日 (令和6年7月1日～8月31日)</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> 兼久地区の集落行事 		
<p>参加者</p>	<ul style="list-style-type: none"> 兼久集落の小学生、中学生、育成会 		
<p>活動概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> 集落の家を回り、円になって踊り、お礼のお菓子をもらう。 		
<p>活動写真 [説明]</p>	<p>・もちたぼれ(近所の方と一緒に)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		

令和6年度 夏の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名(天城町)

<p>事業名</p>	<p>ふるさと学寮</p>	<p>実施時期</p>	<p>令和6年7月27日～7月28日 (令和6年7月1日～8月31日)</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>西阿木名小中学校と三京分校で学ぶ児童生徒が、地域の豊かな自然の中における体験活動や昔ながらの生活様式を体験する活動を、学校での1泊2日の宿泊を通して、肌で感じることで、児童生徒間の交流を深め、社会性・協調性を醸成するとともに、自分たちの住んでいる西阿木名校区に対する郷土愛を育む。</p>		
<p>参加者</p>	<p>西阿木名小中学校・三京分校の児童生徒(希望者)、保護者、西阿木名地区推進協議会</p>		
<p>活動概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三京地区の自然遺産地域での自然散策と川遊び ・ 五右衛門風呂体験 ・ 夕食作り ・ 花火 ・ きもだめし ・ 星空観察 ・ 蚊帳を準備した部屋での1泊体験 ・ 朝のラジオ体操など 		
<p>活動写真 [説明]</p>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【三京地域での自然散策】 区長さんのガイドのもと、自然遺産地域の植生や生態系等を学ぶ。</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【五右衛門風呂】 地域の方の協力のもと、昔ながらの五右衛門風呂を準備</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【蚊帳の準備】 教室に宿泊するため、蚊帳を張り就寝に備えます。</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>【朝のラジオ体操】 2日目の朝は全員でラジオ体操後、片付け、閉寮式で解散となります。</p> </div> </div>		

令和6年度 夏の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名(伊仙町)


<p>事業名</p>	<p>いせんチャレンジ教室 「かけっこ塾」</p>	<p>実施時期</p>	<p>令和6年8月31日 (令和6年7月1日～8月31日)</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>地元の方を講師に招き、地域の素材を活用し、自然や歴史、伝統文化について地元の家族を対象に絆を深め、学ぶことを目的に活動を行う。</p>		
<p>参加者</p>	<p>町内の小学校4年生から中学生、保護者</p>		
<p>活動概要</p>	<p>日時 令和6年8月31日(土) 9:00～12:00 場所 伊仙町総合グラウンド 内容 町内小・中学校児童・生徒とその家族を対象とした参加型体験学習を実施。運動会前や町民体育祭の前に走り方の基礎を学ぶ。走ることが苦手な子どもにも楽しくゲームを交え指導していただいた。</p>		
<p>活動写真 [説明]</p>			

令和6年度 夏の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

<p>事業名</p>	<p>和泊町リーダー研修会</p>	<p>実施時期</p> <p>市町村名(和泊町) 令和6年8月18日(日) (令和6年7月1日～8月31日)</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>交流活動や体験活動を通して、子ども会活動の楽しさやリーダーの役割について学ぶ。</p>	
<p>参加者</p>	<p>小学生6名 中学生4名 高校生2名 菊次郎ミュージカル(約20名) えらぶ百合物語(約20名)</p>	
<p>活動概要</p>	<p>研修1「ビーチコーミング」 雨天の中、別研修で使用するための材料集めを内喜名港で行った。またマイクロバスの中では他己紹介を行いグループ内の絆を深めた。</p> <p>研修2「文化交流」 菊次郎ミュージカルさんとえらぶ百合物語さんの踊りの観劇。その後アイスブレイク「バースデーライン(足し算ver.)」「魔法の絨毯」を行い、団体間を超えた絆を育んだ。最後に「チームHOUGENカルタ大会」を行った。カルタ大会では読み札も取り札として扱い、菊次郎ミュージカルさんだけがとれる変則ルールを設けた。この変則ルールが盛り上がったので、島外の方と行う際にはこのやり方を行っていく。</p> <p>研修3「ウキ浮き！ポットづくり」 研修1で収集した貝殻等をウキのポットの外側に貼ったり、ポスカ等を用いて絵を描いたのち、中に花と土を詰め込んで完成。</p> <p>研修4「振り返り」 それぞれが今回のリーダー研修会を通して何を学んだか、これからどう生かしたいか等をカメラに向けて一人ずつ話した。「視点を変えて物事を見ること」「コミュニケーションの大切さ」「方言の継承」について自己の振り返りがたくさんあった。</p>	
<p>活動写真 [説明]</p>	 <p>ウキ浮き！ポットづくり</p>	<p>チーム HOUGEN カルタ大会</p> 



令和6年度 夏の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名(知名町)

<p>事業名</p>	<p>夏休みおつかレー会</p>	<p>実施時期</p>	<p>(令和6年8月31日)</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>公務員や自衛隊など、転勤族の多い知名字ですが、毎日のラジオ体操や字清掃を通じ、顔見知りとなり、今回の会で親睦を深めるとともに子供たちの夏休みの思い出作りとして開催する。</p>		
<p>参加者</p>	<p>知名字子ども会</p>		
<p>活動概要</p>	<p>セミも鳴けぬほど暑かった令和6年の夏休み、毎日のラジオ体操、体験舟漕ぎ、相撲大会、字清掃活動と一生懸命頑張った子供達へ、知名字より手作りカレーライス提供のお話があり、夏休みの皆勤賞と合わせて、夏休みおつかレー会を開催することとした。保護者へも呼びかけ、知名字婦人会と育成会保護者でカレーとかき氷を子供達に振る舞い、ラジオ体操皆勤賞を収めた8名への表彰式を行い、大盛況に会を終えることができた。</p>		
<p>活動写真 [説明]</p>			

令和6年度 夏の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名(与論町)

<p>事業名</p>	<p>着衣水泳</p>	<p>実施時期</p>	<p>令和6年 7月12日 (令和6年7月1日～8月31日)</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>海の危険や不慮の事故等における対処法を学び、海での活動の事故防止に努める。</p>		
<p>参加者</p>	<p>1年生～6年生児童全員、職員、地域の方(B&G職員)</p>		
<p>活動概要</p>	<p>① 海辺の事故について全体で話を聞く。 ② 事故の場面に応じて身近にある物で浮力があるものを紹介し、実際にプールで実演する。(空のペットボトルなど) ③ 児童がペットボトルを使って浮く練習をする。 ④ 救命胴衣を着用し、プールでどのように浮かるか実演する。</p>		
<p>活動写真 [説明]</p>	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 20px;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>【全体での水辺の事故等の話を聞く様子】</p> </div> </div> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>【ペットボトルで浮く練習の様子】</p> </div> </div> </div>		